

### Ⅲ これからの取り組みについて

令和元年度に取り組んだ内容を総括・分析し、更なる安全性の向上を目指して取り組んでいきます。

#### 1. 輸送の安全に関する方針

\*社長方針\*

## 創業以来継続中の人身事故 0 の継続

・前年度の方針を継承し、輸送の安全の確保に引き続き努めていきます。

#### 2. 輸送の安全に関する目標

- (1) 飲酒運転撲滅の徹底
- (2) 速度超過の根絶
- (3) 社内全員のゴールド免許取得の挑戦
- (4) 事故件数 0 への更なる挑戦

#### 3. 輸送の安全に関する重点施策

- (1) 運行管理体制の充実
- (2) 運行管理者の育成と乗務員研修の充実
- (3) 事故事案の詳細な分析とそれに基づいた再発防止策の共有と伝達の強化
- (4) 法令遵守に向けた取り組みの強化
- (5) 運輸安全マネジメント制度の更なる充実と強化
- (6) テロ・バスジャック対策及び大規模災害発生時等、

## 緊急時における対応訓練の実施

### 4. 輸送の安全に関する計画

前年度の実施事項をはじめ、下記事項について取り組んでいきます。

#### (1) 年4回の「交通安全運動」の完全実施

- ①春の交通安全運動……………4/1～4/30
- ②夏の交通安全運動……………7/1～7/30
- ③秋の交通安全運動……………10/1～10/30
- ④年末年始の交通安全運動……………12/21～1/10

#### (2) 安全な運行管理の徹底

- ①運行管理者・補助者による厳正な点呼
- ②乗務基準に基づいた適正な運行計画の実施
- ③乗務員の健康状態の把握と指導
- ④ドライブレコーダー・デジタルタコグラフの有効活用

#### (3) ヒヤリハット情報の有効活用

- ①終業点呼にて運転士よりヒヤリハット情報の報告を  
継続して受け情報共有から安全指導への活用

#### (4) 睡眠時無呼吸症候群 (SAS) の対策

- ①SAS 簡易検査結果による精密検査の受診並びに治療中

の運転士の改善に向けた指導の実施

(5) 危機管理体制の強化

①大規模地震、津波、テロ、バスジャック等緊急時の

対応マニュアルの継続的な見直しの実施

5. 輸送の安全に関する教育及び研修の計画

(1) 運行管理者研修の実施

①自動車事故対策機構による運行管理者一般講習及び

基礎講習の実施

②社外研修機関による運行管理者研修の実施

③事故・苦情等惹起者の再研修

6. 輸送の安全に関する投資予算

(1) 安全に関する投資

①コロナ対策.....50万円

②運転記録証明書の取得.....1万円

③睡眠時無呼吸症候群検査の実施.....1万円

④全社員年2回の定期健康診断.....12万円

⑤全乗務員適性診断（一般）.....2万円

合計.....66万円

(2) 車両に関する投資

①車両整備.....130万円